

学校法人七松学園 幼年消防クラブ

兵庫県尼崎市学校法人七松学園幼年消防クラブ



学校法人七松学園は、尼崎市にある0～5歳児357名を預かるユネスコスクール・キャンディデートの承認を受けている幼保連携型認定こども園です。また、尼崎市消防局の協力のもと、1982年県下で初めて園児の防災意識を育むため幼年消防クラブを結成し、毎年消防署と共に火災、震災等の防災教育を園児に対して行っています。

令和4年度の兵庫県の「ぼうさい甲子園」に本園の幼年消防クラブの日々の防災の取組と尼崎市消防局との連携について発表し、令和4年度「フロンティア賞」を受賞しました。

その取組の一つとして、消防署への園外保育を通じた防災教育を行っています。本園の令和3年の持続可能な開発のための教育(ESD)実践では、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」をもとに、園児自身が考えて、秋の園外保育の行先を園児が決めていきます。幼年消防クラブの活動を通して消防士の仕事に興味を持った園児は、行先を消防署に決め、消防車両との力比べ、災害規模の震度の体験、消防隊の訓練の様子を見

学しました。

成果として、消防署には卒園生もおり、園児は親しみを持ち、防災意識を持つことができました。また、このような体験から園児は、園内の訓練の時も、本当に災害があった時の怖さを共有しながら、真剣な面持ちで取り組むようになりました。

今後も様々な視点から防火・防災意識の向上のための取組を行っていきたくと考えています。



浦安市少年消防団

千葉県浦安市少年消防団

浦安市は、東京都と旧江戸川を隔てて接する4キロ四方の小さいまちで、「東京ディズニーリゾートのまち」として全国的に有名です。

アーバンリゾートゾーンの国際色豊かな近代的な都市としての顔を持つ一方で、古くから海や川と関わりながら築き上げてきた風情や人情味、江戸の情緒が漂う面を併せ持つなど、住みやすく訪れる魅力が数多くあります。

本市少年消防団は、平成23年に発生した東日本大震災を踏まえ、将来の地域防災の担い手育成のために発足しました。

訓練指導は消防団員11名、消防職員5名で実施し、訓練中は厳しく指導し、子供達も真剣に訓練に取り組んでいます。

また、少年消防クラブ交流大会（全国大会）には平成27年度から参加しており、平成30年度は、本市において開催され、念願の第1位を受賞、さらに翌年も第1位を受賞し、前人未踏の2連覇を成し遂げました。

令和6年12月現在、市内の小学校に通う6年生33人・5年生40人が在籍し、月に1回程度、防火防災に関する知識や技術を学んでいます。

1年間を通じて規律訓練、救命講習、救助訓練、震災時対応訓練（宿泊研修）、消防学習、出初式への参加、防災訓練への参加などの活動を行っています。

コロナ禍において、様々な行事が中止となる中で、感染対策を十分に行った上での活動を考案し、子供たちが真剣に学べる場を失わせることなく継続できたことは、非常に大きな意義があったと思います。

今年、少年消防団の卒団者が初めて浦安市消防団に入団しました。10年程前にまいた種が芽を出し、地域防災の担い手が着々と育っていると感じています。

これからも消防職団員が一致団結して取り組んでいきたいと思えます。



消防学習の様子（検索訓練）